

新刊のご案内 以文社 101-0051 千代田区神田神保町2-12

01月21日(取次搬入)発売予定! Fax 03-6272-6538
Tel 03-6272-6536

聖なるものの刻印

カガクテキ ゴウリセイ モウモク
科学的合理性はなぜ盲目か

四六判 上製カバー装 352頁 定価3,360円(本体価格 3,200円)

未来のない効率信仰よりも、カタストロフィへの目覚めを!

政治哲学から経済哲学、認知科学のみならず、現在、フランス放射線防護原子力安全研究所(IRSN)倫理委員会委員長という原子力を含めた自然科学など、実に広範な学問分野にわたる現代知性の泰斗による思考の集大成。現代文明のグローバルに拡張される核エネルギー、IT、バイオ・ナノ・テクノロジー、金融工学などが、発展途上国を巻き込んで資源開発・乱獲に拍車をかけ、地球上の汚染を深刻化して、文明が破滅の淵に突進しようとしている現実とそれに盲目的な学問批判。

【著者】ジャン＝ピエール・デュピュイ (Jean-Pierre Dupuy)

1941年生まれ。哲学者。スタンフォード大学教授。エコール・ポリテクニク名誉教授。イヴァン・イリイチ、ルネ・ジラルルの薫陶を受け、政治哲学から経済哲学、認知哲学に至る広範な領域で活躍。とくに2000年代以降、「破局主義」の概念をめぐる諸著作によって注目を集める。また、フランス放射線防護原子力安全研究所(IRSN)倫理委員会委員長を務めてもいる。著作の日本語訳として、『秩序と無秩序』(法政大学出版,1987年),『ツナミの小形而上学』(岩波書店,2011年),『チェルノブイリある科学哲学者の怒り』(明石書店,2012年),『ありえないことが現実になるとき』(筑摩書房,2012年),『経済の未来』(以文社,2013年)などがある。

【訳者】西谷修(にしたにおさむ)・森元庸介(もりもとようすけ)・渡名喜庸哲(となきようてつ)

希望陳列コーナー : 現代思想・経済

以文社 ISBN978-4-7531-0318-8 C0010 定価3,360円(本体価格 3,200円)		
番線	冊数	
		ジャン＝ピエール・デュピュイ 聖なるものの刻印 科学的合理性はなぜ盲目か

※指定配本の都合上1月14日までにFAXまたは電話で返信お願い致します。